

令和3年度予算の主な事業

第8回（2月）定例会で可決された令和3年度予算の中から、主な事業を紹介します。

予算額

6億2,220万円

鉄道高架化
関連事業

鉄道高架事業の推進を図るため、鉄道施設の移転に必要な調整池等の詳細設計や周辺道路の改良などの実施、新貨物ターミナルの基盤造成工事を行います。



▲鉄道施設移転先の整備を進めます
(新車両基地完成イメージ)



予防接種事業

予算額

4億8,300万円

▲予防接種の再接種に係る経費を助成します

予防接種法に基づき、感染症を予防するもので、これまでの予防接種に加えて新たに、小児がん患者等が骨髄移植等により予防接種の再接種が必要となった場合の再接種に係る経費を助成します。

中心市街地
まちづくり
戦略事業

予算額

2,500万円



▲公共空間再編整備後の沼津駅南口駅前広場周辺の将来イメージ

「中心市街地まちづくり戦略」に基づき、ヒト中心のまちづくりの実現に向けて、駅前広場等の再編整備イメージを示す「公共空間再編整備計画」の策定を行います。

結婚新生活
支援事業

予算額

1,200万円



▲新婚世帯の住宅費用等を補助します

若者の未婚化や少子化傾向の改善に向けて、新婚世帯を対象に、新生活に係る費用を助成し、経済的負担を軽減するための補助金を創設します。

いきいきスポーツ
推進事業

予算額

650万円



▲生涯にわたるスポーツ活動を推進します

健康・福祉部門と連携し、幅広い世代に対応した地域体力づくり教室の開催や生涯スポーツ指導者の育成を行い、身近な地域における運動のきっかけづくりを進めます。

ICT活用教育
推進事業



予算額

584万8,000円

▲ICTの活用を通じた教育の質の向上を図ります

学校教育の様々な場面におけるICTの活用を通じた教育の質の向上に向け、教職員の研修の充実を図ります。



スマートシティ
推進事業

予算額

400万円

▲沼津版スマートシティ推進のため、ビジョンを策定します

ヒト中心のまちの実現に向けて、ICT等の先端技術を活用した「沼津版スマートシティ」を推進するため、産学官による協議会の設立やビジョンの策定を行います。